

新酒が動かす市場心理

毎年11月の第3木曜日、フランスのボジョレー地区から届く新酒ワイン、ボジョレーヌーボーが解禁されます。2025年は11月20日です。この解禁日が木曜日と決められているのは、週末の需要に合わせるため、誕生当初からビジネス戦略が組み込まれたワインだといえます。

産地であるボジョレー地区は、ブルゴーニュ地方の南に位置し、赤い花崗岩の土壌が特徴です。ここで育つガメイ種は果実味が豊かで、炭酸ガス浸漬法という独自の醸造が渋みを抑えた軽い味わいを生みます。赤ワインでありながら冷やしておいしいという特徴は、接待や解析の席でも会話のきっかけになります。「今年の出来は50年に一度」などのキャッチコピーはよく聞きますが、実際は毎年大きく味が変わるわけではありません。むしろ、出来立てのワインを祝うという「文化体験」に重きが置かれているのがボジョレーヌーボーの本質です。

日本で特に人気定着した理由は、時差の関係で世界最速の解禁を楽しめる点にあります。「一番乗り」という特別感は、マーケティング上の大きな強みであり、消費を促す要因となってきました。このワインの価値は「旬の短さ」にもあります。解禁後1〜2か月が飲み頃で長期保存には向きません。「今飲むべき理由」があるため、購買行動が集中し、短期間でも大きな波を生むことができます。これはビジネスにおいて非常に重要な視点で季節限定商品が持つ力を象徴しているとも言えます。

秋の終わりに届く新酒で一年の恵みの感謝し、翌年の発展を願って杯を交わす。季節行事を企業活動に取り入れ、地域とのつながりと売り上げの両面で価値を生むことのできるのは、ボジョレーヌーボーの大きな魅力です。経営者だからこそ楽しめる視点でこの季節の商機をぜひ活かしてみたいはいかがでしょうか。

鎌野



小松・金沢へ

現在、御殿場ライオンズクラブの会長をさせていただいておりました先日、御殿場ライオンズクラブと姉妹提携している石川県の小松ライオンズクラブさんへ、会員8名で令和8年3月28日に開催する御殿場ライオンズクラブ設立65周年記念式典のPRに行ってきました。

小松ライオンズクラブさんとは40年前に姉妹クラブ提携を結び毎年、行き来している間柄です。小田原まで車で行き、そこから東海道新幹線で東京駅、そして北陸新幹線で小松までの道のりでした。新幹線に乗っている時間は30分+3時間の計3時間30分でしたが、待ち時間や乗り換えなどの時間も係るので、朝10時に家を出て小松のホテルに着いたのが16時30分でした。それでも昔に比べると近くなりましたが、羽田から飛行機で小松空港へ向かえば、もう少し早く着き、運賃も安いぐらいかと思います。

そして、小松ライオンズクラブさんの設立65周年記念スペシャル例会に出席させていただきました。会員さんのお店「小六庵」という創業170年の料亭で歓待していただきました。2次会も会員さんのお店「チャップリン」というカラオケスナックで歌わせていただき、3次会はなんと焼肉屋でコース食べました。小松の方の客のもてなしには毎回驚かされますが、来年御殿場にきた時のおもてなしが心配です。

翌日は金沢に移動して、兼六園を観光し、近江町市場で昼食を取り、金沢駅でお土産を買い、再び新幹線を乗り継いで小田原に到着、更に車で御殿場に戻り、これまた会員さんのお店「金太郎そば」で夕食をいただき、ようやく帰宅いたしました。疲れましたが、楽しく体重の増えた旅路となりました。お疲れ様でした。

英樹



配り

第318便

勝亦製材駿河鉄骨脚

住まい塾御殿場教室

TEL (0550) 87-0048

FAX (0550) 87-1237

〒412-0035 御殿場市中山518番地

十六夜にスキの花穂がなびいている
いつのまにやらうつろう季節
ねがみともみ



轟音が火の玉引き連れミサイル飛ぶ
富士山に似合わせぬ合同演習
勝亦りつ子



みてくださーい

早いもので今年もう師走になりますね。皆さん今年一年はどのような年だったのでしょうか。私はいつもと変わらず仕事以外はカメラを持ってふらふらとあちこち彷徨っておりました。ただ今年は、昨年見事に落選した河口湖美術館の富士山写真大賞に引き続き応募させていただき、拙作ではありますが末席を汚させていただくことが出来ました。実は先月号の原稿を書いている時点で入選のお知らせはいただいていたのですが、11月3日の美術館の発表日までは箝口令が敷かれておりました。

やっと発表が出来る！ということで今年は入賞50名の中に名を連ねることが出来ました！

一般公開は、河口湖美術館にて新年1月1日から4月中旬まで行われるそうなので、皆様ぜひ観に行ってみてください。私の作品はほんとにどうってことないですけども、毎年富士山をテーマにした素晴らしい作品が並んでいます。今年もきっと圧巻の富士山が並んでいることでしょう。私も今から楽しみです。

そして今年は御殿場市民芸術祭写真展にも応募してあります。実は昨年の富士山写真大賞に応募したうちの自信作だった一枚です。落選でしたけどね。これはいけるぞ、って思っていたんですよ、密に。せっかくプリントしたので供養の意味もあり御殿場市民会館に飾っていただくことにしました。こちらは応募をすればどなたでも飾っていただけます。それでも市内在住やお勤めの方々の色々な種類の力作が並んでいるはずですよ。お時間のある方は市民会館一階小ホールで11月28日(金)～12月7日(日)までご覧いただけます。こちらもぜひ！たまには芸術に触れてみるのも良いものですよ。

柳田敏和



ガス警報器



2025 年も残り少なくなりました。年を重ねると時間の感覚が早くなるというが、「本当だ」と痛感する。やりたいなあと思うことがあったら、とっととやったほうがいい。失敗しても起き上がると自分に言い聞かせ、持続も大事と繰り返す。

話は違うが、先日朝の4時近くにフリーダイヤルから電話が鳴った。フリーダイヤルなので受話器を取るのもどうかとスルーしていたが、切ってもまだ鳴るので、取ってみたところ「農協ガス部です」と、「ガスが長時間使われていますご確認ください」。はあ？！って急いで台所へ、ガス警報器がなにか叫んでる。ガス暖房機はないしコンロに火はついていない、ガス窯もあるが元栓は閉まっている。土間に鋳物コンロもあるが元栓は止まっている。ガスの匂いもしない。ん？子機の電話で担当者さんと状況を説明し「原因不明だ」。「ガスの大元を強制的に止めます」となった。長時間使用とは3時間以上・・・朝の4時。わからない・・・だが警報機はガスが出ていると叫んでる。「今すぐ係員を向かわせますか？」と、こんな事例はあまり体験していないだろう電話の向こうの人、朝になったらお願いします。とした。ガスの取り扱いには危険だ。ということは認識しているつもりだが、想像が追い付かない。係の人が来たが、原因がなかなか見つからなかった。計測機械も取り換えたが、相変わらずガスが漏れている・・・わからない・・・と、いろいろやっているうちに土間の外のガスの鉄管からシューという音と匂いがするではないか・・・劣化してそこからガスが漏れていた。ぎゃあ～である。外のため部屋の中では匂いも音も分からなかった。ここでたばこに火をつけたりしたら！ドッカン！！でした。恐ろしい・・・。外ガス配管のそばに水道があり洗い場として使用しているので水がかかり長い時間をかけて劣化したのではないだろうか・・・。怖い話です。年末、ガスも水道もフル回転。ガス漏れがその時でなくてよかった。



ねがみ

免疫力 UP！

11/28、インフルエンザ流行が警報レベルになったらしい。皆様、体調管理は大丈夫ですか？早い警報入りのため今後、長期間に渡り、大きな流行が持続することもあると考えられるそうです。コロナ方の注意報は、現在解除されているようですが、例年、年末年始にかけて増加する傾向があるので心配です。咳エチケットや換気、手洗いといった感染拡大防止対策やワクチン接種をするよう静岡県の感染情報センターからもいわれていますが、インフルエンザとコロナのワクチンには接種後、熱が出たりしたので抵抗があります。

うがい、手洗いの感染対策をするとともに、免疫を上げる生活はなにか、調べてみました。

1、腸内環境を整える発酵食品を摂取する。2、ビタミン、ミネラルを豊富に含む食品を食べる。3、抗酸化物質を含む食品を積極的にとる。4、良質なタンパク質を適切にとる。5、質の良い睡眠を確保する。6、適度な運動を主習慣にする。7、十分な水分補給を心がける。8、適切な体温管理をする。9、ストレスマネジメントを行う。10、笑うことで免疫力を上げる。11、良好な人間関係を築く。12、入浴でリラックスする（38℃～40℃）

とにかく、よく食べ（適量を）、よく寝、よく笑い、シャワーじゃなくお湯に浸かって、ストレスをためない丁寧な生活。インフルエンザもコロナも風邪もかかると辛いからガンバロー。

祥子

